



社会福祉協議会 だより

心配ごと、悩みごとの
ご相談はご遠慮なくどうぞ
お問い合わせ 35-1270

生活福祉資金貸付制度

1. 内容

資金の貸付と必要な相談支援を行います。経済的自立及び生活意欲の助長、在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した地域生活を送れるよう支援します。

2. 対象

低所得世帯、障がい者世帯、高齢者世帯
※多重債務、他の公的資金を借り入れているなどの場合は対象外となりますので、あらかじめ社会福祉協議会にご確認ください。

3. 貸付制度①—総合支援資金 ※所得制限あり

失業などで日常生活全般に困難を抱えている世帯に対し、生活の立て直しのために生活費と一時的な資金を貸し付ける制度です。

- ①生活支援費(生活再建までの間に必要な生活費用)
- ②住宅入居費(敷金、礼金等住宅の賃借契約を結ぶために必要な費用)
- ③一時生活再建費(生活再建に一時的に必要かつ日常生活費で賄うことのできない費用)

4. 貸付制度②—福祉資金 ※所得制限あり

日常生活を送るうえで、自立生活を営むために、一時に必要と見込まれる費用を貸し付ける制度です。

- ①生業を営むために必要な経費②技能習得に必要な経費③住宅の増改築、補修などに必要な経費④福祉用具などの購入・福祉サービス利用に必要な経費⑤障がい者用自家用車の購入に必要な経費⑥災害を受けたことにより臨時に必要となる経費⑦冠婚葬祭に必要な経費⑧住居移転等により給排水設備などの設置に必要な経費⑨就職、技能を習得などの支度に必要な経費⑩その他の日常生活上に必要な経費

5. 貸付制度③—教育支援資金 ※所得制限あり

教育に関連した費用を貸し付ける制度です。

①教育支援費

国公立、私立の高等学校、短期大学、大学又は高等専門学校に修学するのに必要な費用を無利子で借りることができます。

②就学支度費

高等学校、短期大学、大学又は高等専門学校への入学に際し必要な費用（入学のときの教材、カバン、制服、靴など）を無利子で借りることができます。

6. 貸付制度④—生活福祉資金(特例貸付)

※令和3年3月31日まで取扱い予定

①緊急小口資金

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための資金が無利子で借りられます。

②総合支援資金（生活支援費）

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入の減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難になっている世帯のための資金が無利子で借りられます。

無料でお譲りします

福祉機器リサイクルコーナー

このコーナーは、不要になった福祉機器などを寄付していただき、必要な人に利用していただくためのリサイクルコーナーです。

本人またはご親族が町内在住の人へ無料でお譲りします。

①ベビーベッド 1台

②チャイルドシート 2台

③Canon(371) インクカートリッジセット(プリンタ用)

▼申込受付期限

希望する人は、3月9日㈫までに苓北町社会福祉協議会へお申し込んでください。希望者多数の場合は「抽選」になります。なお、「抽選」は3月10日㈬午前9時から苓北町保健センターで行います。

問 苓北町社会福祉協議会 ☎35-1270

NEW STAFF 新しい職員のご紹介

会計事務(令和3年2月～)

浅井 茉莉花さん

地域福祉に貢献できるよう頑張ります。



〈プロフィール〉

苓北町坂瀬川で、錦戸家6人兄妹（男2人・女4人）の三女として生まれました。現在とは違っていてまわりの皆が農業の家ばかりで、ユキエさんも幼い頃から農業の手伝いで苦労をして育ちました。

坂瀬川小学校は卒業しましたが、生活が厳しかったことや、また、弟や妹の面倒を見る時間が多かったため進学はしませんでした。

家の百姓や土木の仕事の手伝いなどをして働いていましたが、22歳の頃に親からの勧めもあってご主人と結婚されました。当時は、結婚の相手を自分で探したり選んだりすることはできずに、紹介されてからすぐに結婚となりました。

結婚してからのユキエさんは、子宝・息子や娘たちに恵まれ、子育てに追われながらの生活を過ごしていました。（現在は、遠方に住んでいるお孫さんもいらっしゃる）

そして、ご主人が50歳代で病気のために若くして亡くなられた為、ユキエさんはそれからの30～40年間は一人で本当に苦労したと話されました。

現在は、子供たちが遠方に住んでいて、また、新型コロナウイルスの影響もあってなかなか会えず寂しい時もあるそうですが、ユキエさんのお気に入りの人形を眺めて見たり、庭の畠での野菜作りをして収穫を楽しみにして過ごしていると話されました。

（ユキエさんが話された内容で掲載しています。）



苓北町で、元気に生き生きと暮らしていらっしゃる『たっしゃかもん』を紹介します。

輝いています! たっしゃかもん

No.237

自給自足の生活。
野菜作りは今も現役です！

村上 ユキエさん

(昭和2年2月20日生まれ) 満94歳 鶴区在住

問 好きな食べ物

野菜と、あと魚もあれば食べます。何でも嫌いな物はながです。一人でいて好き嫌いをしていると大変です。

問 好みの男性のタイプは

これっていう好みはなかばってん、そりゃあ優しか人が良かです。俳優さんとか歌手とかでも、好きな人はおったとばってん忘れたです（笑）

問 私の趣味

もう年やけんほとんど出歩かんけど、テレビを見るのは好きです。特に、歌番組とかドラマとかば見るです。

問 私の健康法

何やろなあ～。でも、誰も面倒見てくれる人がおらんせん、自分ができる事はせんばんけんね。家の周りに畠があって、大根とか野菜とか自分の食べるしこはあります。畠の手入れはなかなかしきらんけん、少しだけばってんね。

問 思い出

個人で土木の仕事をしている方がいて、そこに最初は手伝いで行って、その後働きました。今はその人はよそに行つたらすけど、色々とお世話をになりました。

問 若い世代へ伝えたいこと

若い人たちは勤めに出ていてどこも忙しくて大変だろうけど、気掛けて声をかけてくれるといいですね。都会と田舎は違っていて、人と人（の距離）が近いので大事なことです。

問 町へのメッセージ

たまに行く温泉が嬉しくて良いです。送り迎えをしてくれて、福祉センターに温泉に入りに行けるだけでもありがたいでしょ。



◀庭の大根畠

お気に入りの人形▶